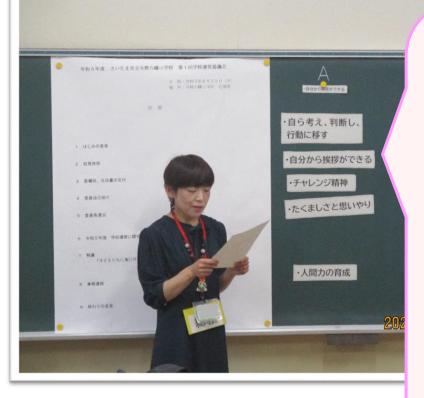
○令和5年度、最初の学校運営協議会が、6月22日(木)に行われました。

今年度の運営委員は、計14名。後援会会長や公共施設の館長、主任児童員や 交通指導員、PTA 本部役員など、本校を支えてくださっている様々な団体からの代 表者が一堂に会し、今年度の本校の学校経営方針の承認後、今年度の協議会の取 組について、熟議を重ねました。



○まずは、教頭が「与野八幡小学校 の子どもたちに、身に付けさせたい カ」の確認と、本協議会の進め方に ついて、説明しました。





○学校運営協議会準備会の熟議を通して設定した「与野八幡小学校の子どもたちに、身に付けさせたい力」は、次の5つです。

- ・「人間力の育成」
- ・「チャレンジ精神」
- ・「自分から挨拶ができる」
- ・「たくましさと思いやり」
- ・「自ら考え、判断し、行動に 移すことができる態度」

○この中から、今年度、学校 と一緒になって、「それぞれの 立場でもできる」、子どもに はぐくませたい力について、 2つのグループに分かれて協

議しました。





○保護者や地域の皆さんが、ともに意見を交わし、知恵を出し合いながら、学校と協働して取り組むことについて、終始、真剣に話合いが進められていきました。子どもたちの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」の、あるべき姿が垣間見られました。





○協議後の発表では、Aグループ、Bグループ共に、本校の子ではでいた。 一ではでいたではいかがある。 がはないでするにはいたがある。 という視点で考えた結果、どちらも同じ内容の考えが出されました。

○発表後に教頭が、2つのグループからの意見をまとめ、本運営協議会の今年度の取組の重点として、「自分から挨拶ができる子どもを、育てよう。」となりました。

本校の子どもたちは、挨拶 のできる子どもが多いのですが、さらに一歩進めた取組 を、それぞれの立場で考え、 実践してまいります。

